

生徒会役員選挙



9月20日(水) 選挙活動開始

川崎中学校47期生徒会役員に、2年生4名、1年生6名の生徒が立候補しました。9月20日から10月5日までの期間、登校時に昇降口にて選挙活動を行いました。投票の呼び掛けや、明るくあいさつが学校に活気を与えました。他にも、候補者一人一人の個性が表れていた選挙ポスターの掲示、昼の校内放送による選挙活動などで、選挙公約をアピールしていました。



10月5日(木) 立会演説会・投開票

立会演説会では、立候補者が応援演説者と共に「川崎中学校をどのようにより良くしていきたいのか」を堂々と述べました。発表者の熱意が全校生徒に伝わっていました。演説が終わると、全校生徒が投票を行いました。選挙管理委員は、立候補受付から立会演説会の準備・運営、開票作業と投票結果の発表まで、責任を持って行いました。生徒会役員選挙の成功は、選挙管理委員の活躍があつてのものです。

翌朝、投票結果が発表され、昇降口前では結果を待ち構えて喜ぶ多数の生徒の姿がありました。当選した7名の新生徒会役員は、前任の役員からしっかりとバトンを受け継ぎ、川崎中学校をさらに盛り上げるものと期待しています。